

「X線検査装置」



導入しました。

- X線検査とは、製品の状態では確認できない、検針機を使えない、商品の中を透通^{とうか}して確認することができます。

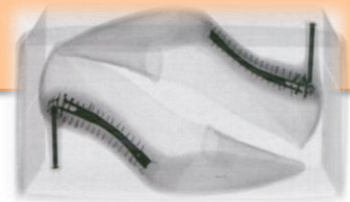
- ◇ 異物の混入・ひび割れ・折れ・曲がりなど
- ◇ 製造時のパーツ付け忘れ・入れ忘れ・間違いなど
- ◇ 包装・箱の状態でも検査が可能

(箱=化粧箱もしくは梱包箱で、商品の性質・形状により検査方法は変わります)

※特に補強部品の付け忘れなどで、人身事故が発生した事例もあります。

九州ではX線検査の「スポット対応」検査会社が少なく、納期に間に合わないなどの理由により、コストが高くても関西や名古屋まで商品を送って検査のご対応させて頂いておりました。

今回当社の導入により、コスト&リードタイムが改善できるようになりました。是非お問い合わせください。



検査可能商材

靴・ウェア・服飾雑貨・生活雑貨・食品など、マルチに検査可能です。

※少量でも検査いたします。

お問い合わせ

福岡県糟屋郡粕屋町内橋 800-1



シューロジ株式会社

TEL092-957-1291

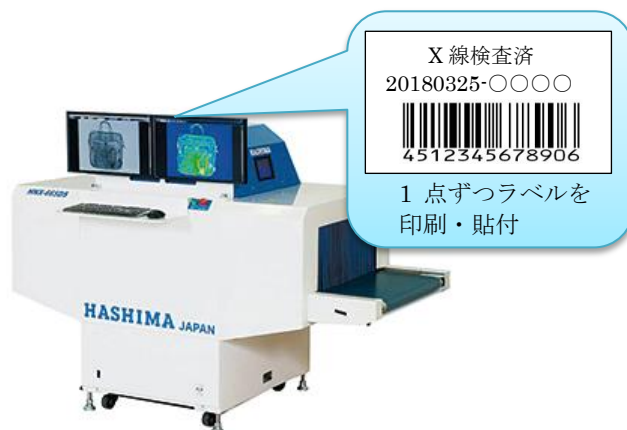
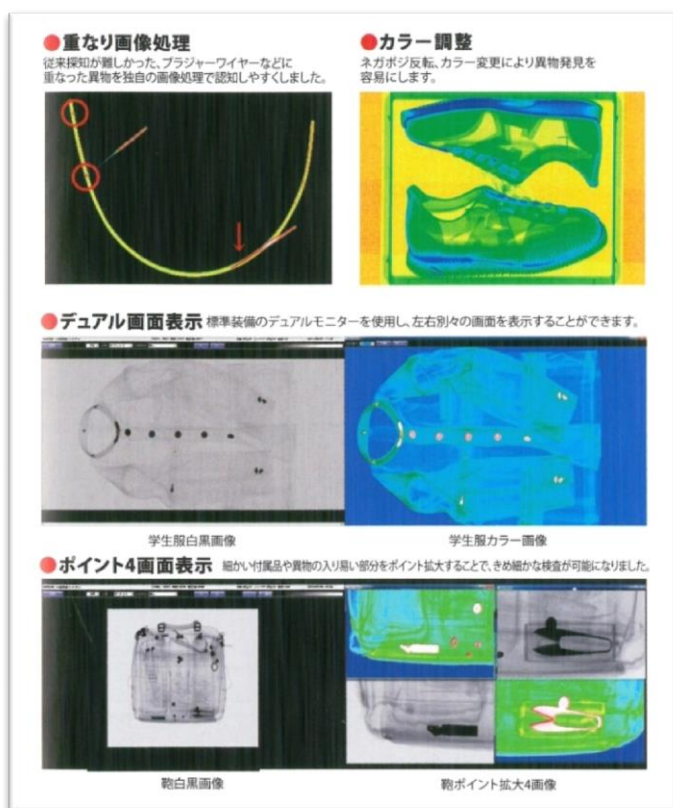
シューロジは「保管管理・検品検針・値付け作業・代行出荷」などを提案致します。(常勤スタッフ約100名)

導入機種

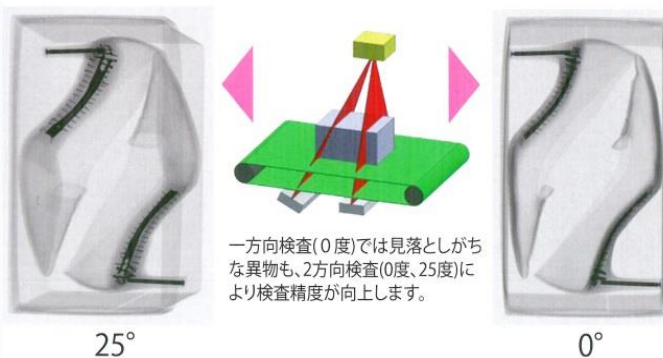


● ハシマ製 X-Ray HNX-6630DS

- ・2018年製にアップグレードした最新機種
 - ・アパレル全般・靴・服飾雑貨検査の標準機能搭載
 - ・**二方向照射方式 (0° と 25° を同時検査できます)**
 - ・フルカラーの2画面で、判定しやすい (検出しやすい)
 - ・全検査商品に「検品番号ラベル」を貼れます (Option)
 - ・「検品番号ラベル」とリンク画像の印刷が可能 (Option)
- ※商品1点につき角度違い計2枚保存しています。(保存期間は12か月)



25度の二方向検査で業界の検査要求に応えます。



X線検査の用途とお悩みを解決

- 納品先(販売先)からの「X線検査」指示のため
- 製造→納品後に、先方から「異物」の混入連絡による全品検査のため
- 現在依頼している検査会社の慢性的な作業遅延を改善したい
- 現在県外へ依頼しているX線検査料金の見直し(輸送費用など)
- X線検査時に発見するパーツ不良商品に対して、加工や仕分け発送も同時にできます。(触針・抜取り・補強・シール貼り替え・その他)

注：X線検査は目視による判定を行うため100%ではありません。

しかし異物画像(またはパーツ不足画像)を保存していますので、
対策・対応ができます。同一商品の継続で検査精度を高めます。